

むつみだより

平成 29 年 10 月号 No.218

母子生活支援施設 仙台むつみ荘

感染症予防第一弾!!

RS ウイルスってなあに?

RS ウイルスは呼吸器系の感染症で冬場の風邪の一つですが、重症化することもあり注意が必要です。

○症状

主な症状は発熱、鼻水、咳など。0 歳児、1 歳児に多く、特に生後数ヶ月で初めて感染した場合には細気管支炎、肺炎といった重篤な症状を引き起こすことがあります。

○感染経路

感染者の鼻水や唾液に含まれているウイルスが咳やくしゃみによって感染する飛沫感染やウイルスが付着した手で口や鼻を触り感染する接触感染があります。

○予防方法

ワクチンはありません。帰宅時の石鹸、流水での手洗いや咳やくしゃみの出る人はマスクの着用、ハンカチで口を覆う等、咳エチケットを心掛けましょう。

日常生活を送っていると、感染の可能性は避けて通れませんが…予防を心掛ける事で感染率はぐっと下がります。そして、10/1 から「おとな救急電話相談」のスタート。#7119 また、「こども夜間安心コール」もあります。#8000 (15 歳未満) 19 時から翌 8 時 専門スタッフがアドバイスをしてくれますので、不安や時や困ったときには是非相談してみてください。

涼しい秋風に高く澄んだ空、大きく呼吸したくなるような、気持ちの良い季節がやってきました。保育所では運動会・小学校では学習発表会、中学校では体育祭など学校行事が盛りだくさん。昨年とは違う子ども達の成長が見られる月でもありますね。

先月はむつみ荘の大イベント、親子日帰り旅行がありました。今年は岩手サファリパークをメインとした日帰り旅行でしたが、目玉のサファリバスではライオンやキリンなど様々な動物たちと、岩手弁のおじさんの楽しいアナウンスに終始笑いが絶えないツアーになりましたね。帰ってきたお母さん方と子ども達からは、「ゾウに乗ったんだ♪」「キリンに手をベロンってされた!!」と楽しそうな報告がたくさん。疲れているはずなのに、おしゃべりが止まらない子ども達とお母さん方の笑顔から、今回の日帰り旅行の楽しさがとても伝わりました。たくさんの方のご参加ありがとうございました。

さて、10 月は仙台ではお馴染みの芋煮会があります。昨年の芋煮会では秋刀魚を焼きましたが、今年は何を焼こうかな??と検討中です。そしてお腹いっぱいになった後に、「総合防災訓練」もありますので、たくさんの方に参加していただき、今年も賑やかで美味しい会にしましょうね。

日帰り旅行

9 月 30 日は毎年恒例、「親子日帰り旅行」でした! 今年は岩手サファリパークとサハラガラスパーク、巖美溪に行って来ました。

今年の行きのバスのレクリエーションのメインは、口笛イントロクイズ(笑)。正確な曲名でないと正解をくれない職員に賛否両論ありつつ、なんだかんだで盛り上がりました! ただ、手が拳がっているのに気付かずに自分の世界に入り込んで口笛を吹く職員にはブーイングの嵐が…。

サファリパークでは思ったよりも距離が近い動物達に、幼児さんが大号泣。ちょっとびっくりしちゃったかな? 中にはエサ用のビスケットを全部食べちゃう幼児さんも(笑)。サルとの触れ合いコーナーでは、急に肩に飛び乗ってくるサルにビクつくお母さん達もチラホラ…。

巖美溪名物「郭公だんご」は、すごい行列でしたが、むつみ荘のメンバーが一気に買ったのですぐに売り切れに…。「郭公だんご」は 1 箱に 3 本入り。おだんご 1 本につき、お茶が紙コップでサービスされましたが、途中からおだんご屋さんも面倒になったのかヤカンごと配達されてビックリでした(笑)。

それぞれの家族ごとに面白いエピソードがあったことと思います。むつみ荘での楽しい思い出の 1 つに加えてもらえたら嬉しいです。たくさんの方々のご参加、ありがとうございました。

10月の予定

ひよこ遠足

学童：秋休み企画

芋煮会、総合防災訓練

○実習生

10月2日(月)～14日(土):(1名)

子ども会

・芋ほり

9 月 20 日にさつま芋ほりを行いました。今年の芋は例年よりも大きく、大きいものでは 25 センチ程ありました。子ども達は泥が付くのもなんのその、夢中になってさつま芋堀をしていました!

そして、最後の最後、お芋の葉っぱを片付けていると、体長 20 センチほどのカエルがのそつと現れ、子ども達の視線を一気に受け止め、むつみ荘の主らしい威厳でじっと子どもたちを睨み返しておりました。

その後、ふかしたり、大学芋にして子ども達に提供すると、あっという間に無くなりました。甘く、ほくほくしたさつま芋に、舌鼓を打っていましたよ。

